

2025年10月1日

株式会社 山梨中央銀行

やまなし地域デザイン株式会社

地域課題解決に向けた 終活領域における新事業（エンディング動画事業）の実証実験の開始について

株式会社山梨中央銀行（頭取 古屋 賀章）とやまなし地域デザイン株式会社（代表取締役社長 渡邊 正雄、以下「YRD」といいます）は、YRDでの将来的な事業展開を見据えた実証実験として、「お金だけでなく『想い』も預かれる『会社』へ」をコンセプトとするエンディング動画事業「大切なあなたへ『ありがとう』」を開始します。

近年、高齢化社会の進展とともに、終活やエンディングノートへの関心が高まっています。しかし、文章だけでは伝えきれない「想い」や表情、声の温もりを残すことは難しく、遺された家族が「もっと本人の言葉を聞きたかった」という後悔を抱くケースも少なくありません。

また、「想い」を残す側自身も、自分の人生を振り返りながら何を伝えるべきかを1人で整理することは容易ではないといった課題もあります。

このような課題を踏まえ、当行グループでは、お客さまの「想い」を遺された家族に動画で残す事業について、事業の継続性や採算性を検証する実証実験を開始し、実証結果の検証を経て、将来的にやまなし地域デザイン株式会社の新たな事業部門とすることを検討していきます。

本事業は、プロのカウンセラーが対面でお客さまの「想い」を整理したうえでエンディング動画を作成し、相続の際にご指定の相続人へ動画をお渡しするものです。

当行グループは、地域のお客さまの課題解決を図るとともに、パーパス「山梨から豊かな未来をきりひらく」の実現を目指します。

＜実証実験について＞

金融庁の監督指針の変更（2023年6月）により、銀行業高度化等会社（※）設立に向けた準備段階として、銀行本体および銀行グループによる「実証実験」が可能となりました。

本事業は、この「実証実験」でスモールスタートし、事業の採算性や継続性などを検証する中、終活領域における他事業についても検討を進めていきます。

※ 銀行本業の高度化を図る、または地域の活性化や産業の生産性の向上、その他の持続可能な社会の構築等の目的で銀行が設立する会社。

以 上